

一般社団法人ロボカップジュニア・ジャパン 平成30年度第1回理事会議事録

1. 日 時 : 2018年2月17日(土) 13:00~16:00

2. 場 所 : 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル 6階会議室

3. 出席者

(1) 本人出席者 5名

高橋友一、今井俊二、島谷太、中島晃芳、野村泰朗

(2) 委任状提出者 2名

松原仁、水野勝教

(3) 理事以外出席者 6名

金田監事(監事)、蟬正敏(監事)、山下真(WGメンバー)、前田正久(事務局長)、浅沼まり(事務局)、藤村晶子(事務局)

3. 議 事

1. H29年度収支決算(案)、事業報告(案)

2. H30年度予算(案)、事業計画(案)

3. ジャパンオープン和歌山の進捗報告

- ・ 会場準備、スタッフ
- ・ 競技運営
- ・ エントリー業務
- ・ 寄贈品について

4. 2018世界大会

5. RCJジャパンオープン選抜に関する改定案

6. 議事録署名人の選定

7. その他

5. 資 料

資料1-1. H29年度事業報告書(案)

資料1-2. H29年度収支決算報告(案)

資料2. H30年度予算(案)

資料3. ジャパンオープン和歌山大会について

資料4. ジャパンオープン和歌山大会 現地視察資料

資料5. RCJジャパンオープン選抜に関する改定案(今井理事案)

参考資料 新リーグRoboCupJunior@Home提案書(案)

参考資料 こどもプログラミング・サミットについて

6. 議事概要

(1) 議長の選出

①高橋代表理事が開会を宣言し、本総会は、定款第18条の規定を満足しており、成立していることを報告した。

(2) 平成29年度収支決算(案)、事業報告(案)について

①資料1に基づき、島谷理事より平成29年度事業報告書(案)および収支決算(案)について説明がなされ、満場一致で承認された。

②蟬監事より、平成29年度事業報告書および収支決算書を監査した結果、いずれも適正かつ正

確であったとの報告がなされた。

(3) 平成30年度予算(案)、事業計画(案)について

①資料2に基づき、島谷理事より平成30年度予算(案)について説明がなされた。正会員については年会費・会員募集時期・会員期間を変更すること、ジュニア会員については会員募集を暫定的に休止しジャパンオープン選手登録料を一律にすることなどの案を、次回の総会で諮ることとし、承認された。

(4) ジャパンオープン和歌山の進捗報告について

①資料3に基づき、前田事務局長よりジャパンオープン和歌山開催委員会・実行委員会について報告がなされた。また資料4に基づき、山下氏より会場設営状況・会場への入場開始可能時刻等について説明がなされ、大会のチラシとポスターが完成していることが報告された。表彰式の手順については、表彰及び表彰後の記念写真撮影がスムーズに進むよう配慮することが確認された。

②中島理事より、競技運営について説明がなされた。プレゼンテーションとOnStageの審査員について、開催側として必要な人数を中島氏がまとめ、次週半ばまでに山下氏に連絡し、それを受け山下氏が和歌山市関係者に依頼することとなった。

③今井理事より、エントリー業務について説明がなされ、昨年度同様の流れで、小山氏、事務局で今年度もエントリー業務を行うことが確認された。併せて、2018世界大会のエントリーに必要な項目、表彰状や参加証の印刷手順についても確認された。

④島谷理事より、寄贈品について報告がなされた。紀陽銀行を通じて和歌山の企業から私募債手数料をRCJJに寄付したいとの申し出を受け、これをサッカーコートとボールの購入代金に充てることとなった。これらは和歌山大会終了後和歌山ノードで普及活動に使用する予定である。

⑤野村理事より、UAEからのスタッフおよびチーム派遣について今年度は見送られるとの意向が確認されたこと、現在イラン・シンガポール・中国に参加を働きかけていることが報告された。

⑥和歌山大会で使用するCo Spaceの地図については、野村理事がシンガポールとの窓口になり準備することになった。

(5) 2018世界大会について

①野村理事より、2018世界大会進捗状況について報告がなされた。現在各リーグ1枠で申請中であり、ジャパンオープン開催までに決定する予定である。世界大会参加予定者への説明会は、ジャパンオープン閉会式終了後に行う。その折ツアーチラシおよびカナダ渡航に際する手続きの留意点を記載した印刷物の準備を業者に依頼する。尚、JST支援がないので、RCJJとしての2018世界大会への旅費補助はなく、このツアーはRCJJが推奨するものではない。また、5月を目途に世界大会参加者向け事前講習会を実施する予定である。

(6) RCJジャパンオープン選抜に関する改定案について

①今井理事より、資料5に基づきジャパンオープン選抜に関する改定案について説明がなされた。これを基に今井理事・中島理事・後藤氏で第2案を、3月までにまとめ、総会に諮ることとなった。

(7) その他

①浅田フェデレーションジャパン会長より、参考資料に基づき新リーグRoboCupJunior@Homeについて提案がなされた。和歌山大学、担当企業、RCJJの協力体制のもと2018、2019年の和歌山大会において試験的にデモンストレーションを実施し、Asia Pacific2020において全国展開する方向で、今後RCJJでの有効活用を模索していくこととなった。

②高橋代表理事・前田事務局長より、参考資料に基づき「第3回こどもプログラミング・サミット2018in Tokyo」より後援名義依頼があったことについて報告がなされた。開催日が迫っており検討する余地が充分でないことから、RCJJとして今回は後援しない方針をとることが確認された。

③次回理事会は平成30年3月30日(金) 17:30~18:30、総会は3月31日(土) 19:00~20:00に、いずれもジャパンオープン和歌山大会会場ビッグホール内にて開催することとなった。

(8) 議事録署名人の選任

本日の議事録署名人として、島谷太氏、及び野村泰朗氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成30年2月17日

議長 高橋 友一

議事録署名人 島谷 太

同 野村 泰朗

